

平成26年度 自主講座 実践力アップ講座「幼児教育⑤」の開催

自主講座の実践力アップ講座も2月4日(水)の開催で最後の第5回となりました。沖縄女子短期大学の小林祐一講師に「沖縄のわらべ歌」と題して、沖縄県がすすめるわらべ歌についてやわらべ歌の資料をもとに、わらべ歌の魅力と大切さなどを講話していただきました。また、沖縄各地で昔あそびの普及活動やわらべ歌のコンサート活動をなされている NPO 法人沖縄児童文化福祉協会の外間三枝子さん(わらべ歌・歌い手)、新垣真由美さん(わらべ歌・歌い手)、金城和女さん(わらべ歌・ピアニスト)の3人によるミニコンサートも行われました。受講者からは、これからの保育実践へ取り入れていきたいとの声が多く寄せられました。今回は、沖縄女子短大の学生も参加してくださいました。

受講者並びアンケート回答者人数

職業	人数(人数)	
	参加者	回答者
保育所職員	10	9
幼稚園教頭	1	7
幼稚園教諭	7	
幼稚園臨任教諭		1
その他	6	4
	24	21

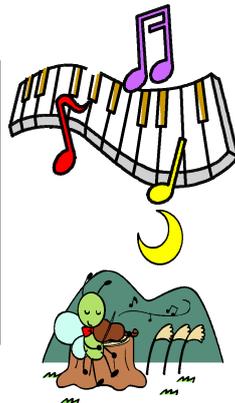


写真1 講座の様子

【受講生の感想】(アンケートから)

○資料が充実してとても良かったです。ありがとうございます。遊びを通してリズムや沖縄の方言、歴史や文化を知るきっかけになり、私(大人)でも新しい発見があって楽しめました。おばあちゃんと歌った「ていんさぐぬ花」歌も思い出もよみがえってきて感動しました。

沖縄は、他府県とは違う文化やならわし、自然を持った独自のおもしろさがあるので、わらべうたを通して自然に楽しく、触れ合いながら、日々の保育に活かせたらと思います。ありがとうございました。  
(糸満市 幼稚園臨時教諭)



写真2 わらべ歌コンサート

○昔のわらべうたは知っているが、遊び方なども一緒に実践しながら教えてもらったので、わかりやすく楽しかったです。インターネットを使って、伝承あそびを知る事ができるようなので、そういうのも使って色々取り入れていきたいと思います。  
(八重瀬町 保育所職員)

○小林先生のお話をきいて「伝承あそび」というキーワードを得て、こんなにも多くの遊びにつながるのだと知ることが出来、とても良かったです。身近に感じていた遊びも伝承あそびの1つだと思えば日々遊び込みたいと思いました。  
(与那原町 幼稚園教諭)

○インターネットを活用し自ら学んだことを子ども達に伝えていきたいと思いました。沖縄のわらべうた CD が園にあり、時々流しているのですが、実際歌えるか考えた時、3曲しかちゃんと歌えなく、次から曲がかかる時、口ずさんでみようと思いました。美しい歌声に感動しました。こんなにきれいな声だと歌うのも楽しいだろうなと思いました。  
(離島 保育所職員)